

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	222

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防総務事務										
事業目的	消防活動全般にわたる総務を行うほか、消防職員の人事管理、条例等の整備、文書管理、情報公開等を行うことで、適切な消防事務を行います。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・適切な消防事務等の実施 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・消防職員増員による被服貸与、感染症対策 ・消防活動等に伴う条例等の整備 ・消防職員のスキルアップのため、消防学校等への研修派遣 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・消耗品費</td> <td style="text-align: right;">8,420千円</td> </tr> <tr> <td>・B型肝炎予防接種委託料</td> <td style="text-align: right;">142千円</td> </tr> <tr> <td>・感染症予防接種委託料</td> <td style="text-align: right;">509千円</td> </tr> <tr> <td>・愛知県消防学校負担金</td> <td style="text-align: right;">3,138千円</td> </tr> <tr> <td>・愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">1,002千円</td> </tr> </table> 	・消耗品費	8,420千円	・B型肝炎予防接種委託料	142千円	・感染症予防接種委託料	509千円	・愛知県消防学校負担金	3,138千円	・愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金	1,002千円
・消耗品費	8,420千円										
・B型肝炎予防接種委託料	142千円										
・感染症予防接種委託料	509千円										
・愛知県消防学校負担金	3,138千円										
・愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金	1,002千円										
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の感染防止対策のために各種予防接種を実施し、安全に活動できる職場環境の充実に図る。 ・計画に沿った各種研修を実施し、職員の能力向上を図る。 										

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防総務事務	18,167	0	0	50	18,117	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,167	0	0	50	18,117	100%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	222

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設管理
事業目的	円滑な消防活動を行うため、消防庁舎及び消防自動車の管理を実施する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・円滑な消防活動を行うために、消防庁舎設備、消防自動車の管理を適切に実施する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防署、北出張所及び南出張所の消防庁舎管理を行う。 ○消防自動車管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防自動車の維持管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎管理 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 7,764千円 ○消防自動車管理 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 5,731千円 ・修繕料 1,677千円
事業の目標	消防庁舎及び消防自動車の適切な維持管理と光熱水費の削減に努める。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎管理	9,527	0	0	2,950	6,577	69%
消防自動車管理	11,081	0	0	0	11,081	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	20,608	0	0	2,950	17,658	86%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	222

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	火災、救急、救助体制の充実
事業目的	消火、救急、救助活動により、市民の安全・安心を確保する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・火災、救急、救助事案等の災害に迅速適切に対応する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> ・火災通報を受け出動し、現場で火災防御活動を行い、市民の生命身体財産を保護する。 ○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> ・病気、ケガ等により発生した傷病者を適切に医療機関に搬送する。 ○救助活動 <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故、水難事故、建物事故等の災害による傷病者を救助する。 ○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務支援システム機器の管理 ・消防無線機の維持及び運用管理 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1,613千円 ○救急活動 <ul style="list-style-type: none"> ・医薬材料費 1,538千円 ○通信運用管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防事務支援システム機器借上料 6,590千円
事業の目標	複雑多様化する各種災害に対して、最新の知識及び技術を取り入れ安全かつ迅速に対応する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防活動	3,527	0	0	0	3,527	100%
救急活動	4,718	0	0	0	4,718	100%
通信運用管理	7,753	0	0	0	7,753	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	15,998	0	0	0	15,998	100%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	222

部局名	消防本部
課名	予防課

I：事業概要

施策事業名	火災予防啓発
事業目的	火災による死傷事故や財産の喪失を防ぐため、市内事業所に対して防火管理を徹底させるとともに、市民に火災予防思想の普及を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所への立入検査を実地し、防火管理を徹底させる。 ・住宅用火災警報器の設置や適切な維持管理を促し、住宅火災による被害を軽減させる。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所や危険物施設への立入検査を実施し、消防法令違反のある事業所等に改善指導を行う。 ・重大な消防法令違反のある事業所を公表し、消防法令違反処理を実施する。 ・事業所における消防訓練の指導と防火管理業務に従事する者の育成を行う。 ○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅用火災警報器の設置状況調査（無作為に抽出した150世帯を対象）を実施する。 ・住宅防火推進町内を指定し、防火思想の普及啓発を行う。 （令和4年度から令和6年度→名犬ハイツ） ・高齢者住宅防火訪問を実施する。 （令和6年度→犬山南地区、令和7年度→羽黒・楽田地区、令和8年度→犬山北地区、令和9年度→城東・池野地区） ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○防火管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 80千円 ・事業用備品（スモークマシン）購入費 315千円 ○住宅火災予防 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 227千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・立入検査等において覚知した事業所における火災予防上の不備を、消防法令に基づき違反是正させ、防火管理体制の強化を図る。 ・住宅用火災警報器の設置と維持管理の普及啓発を行い、防火意識の高揚を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
防火管理	553	0	0	0	553	100%
住宅火災予防	284	0	0	0	284	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	837	0	0	0	837	100%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	1	常備消防費	222

部局名	消防本部
課名	消防署

I：事業概要

施策事業名	救急業務高度化推進
事業目的	救急業務の高度化を推進し、救命の向上を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士養成 <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士を計画的に養成する。 ・救急救命士に対し、高度な救急救命技術を習得させる。 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・市民に対し、応急手当の普及啓発を行う。 ・公共施設やコンビニのAEDを適切に管理する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○救急救命士養成 <ul style="list-style-type: none"> ・救急車4台全てに、常時2名の救急救命士が乗車できるよう計画的に養成する。 ・救急業務全般の質を向上させるため、指導救命士を養成する。 ・気管挿管、薬剤投与、血糖測定、ブドウ糖投与の処置ができる救急救命士を養成する。 ・知識や技術の取得のため、訓練資器材の整備と医療機関の研修を行う。 ○応急手当普及 <ul style="list-style-type: none"> ・救急講習を開催し、市民に対して普及啓発を行う。 ・公共施設やコンビニに配置しているAEDの適切な維持管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士養成研修旅費 119千円 ・救急救命士養成研修負担金 2,219千円 ・救急救命士病院実習等委託料 3,134千円 ・公共施設・コンビニAED借上料 8,801千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新規救急救命士1名を養成する。 ・指導救急救命士1名を養成する。 ・運用救急救命士に対し高度な救急技術を習得させるとともに、病院実習等の生涯教育を行う。 ・公共施設やコンビニに設置しているAEDの適切な維持管理を行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
救急救命士養成	6,138	0	0	0	6,138	100%
応急手当普及	9,036	0	0	0	9,036	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	15,174	0	0	0	15,174	100%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	230

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防団員報酬																																				
事業目的	消防団は、地域における消防防災の要として、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安全・安心を提供する。																																				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員に対する報酬を適切に支払う。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○年額報酬、出勤報酬 <ul style="list-style-type: none"> ・条例に基づき消防団員に対して労苦に対する報酬を支払う。 (消防団の活動) <ul style="list-style-type: none"> 消火、地震や風水害等の災害発生時の救助、救出、警戒、巡視、避難誘導など。 出初式等の式典、火災予防運動や年末特別警戒の市内巡回時の広報活動など。 女性消防団員による救急講習、火災予防啓発活動、防火講話など。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・年額報酬（消防団員条例定数：178人） <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>団長</td><td>195千円×1人</td> <td>副団長</td><td>163千円×2人</td> <td>分団長</td><td>90千円×7人</td> </tr> <tr> <td>副分団長</td><td>83千円×7人</td> <td>部長</td><td>60千円×19人</td> <td>団員</td><td>51千円×142人</td> </tr> </table> ・出勤報酬 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>災害出勤</td><td>活動時間が4時間以上のとき</td><td>1日につき</td><td>8千円</td> </tr> <tr> <td>〃</td><td>活動時間が4時間未満のとき</td><td>1日につき</td><td>4千円</td> </tr> <tr> <td>〃</td><td>活動なし</td><td>1日につき</td><td>2千円</td> </tr> <tr> <td>警戒又は誤報</td><td></td><td>1日につき</td><td>2千円</td> </tr> <tr> <td>訓練、式典、警備、広報、講習等</td><td></td><td>1日につき</td><td>2千円</td> </tr> <tr> <td>市操法</td><td></td><td>1日につき</td><td>1千円</td> </tr> </table> 	団長	195千円×1人	副団長	163千円×2人	分団長	90千円×7人	副分団長	83千円×7人	部長	60千円×19人	団員	51千円×142人	災害出勤	活動時間が4時間以上のとき	1日につき	8千円	〃	活動時間が4時間未満のとき	1日につき	4千円	〃	活動なし	1日につき	2千円	警戒又は誤報		1日につき	2千円	訓練、式典、警備、広報、講習等		1日につき	2千円	市操法		1日につき	1千円
団長	195千円×1人	副団長	163千円×2人	分団長	90千円×7人																																
副分団長	83千円×7人	部長	60千円×19人	団員	51千円×142人																																
災害出勤	活動時間が4時間以上のとき	1日につき	8千円																																		
〃	活動時間が4時間未満のとき	1日につき	4千円																																		
〃	活動なし	1日につき	2千円																																		
警戒又は誤報		1日につき	2千円																																		
訓練、式典、警備、広報、講習等		1日につき	2千円																																		
市操法		1日につき	1千円																																		
事業の目標	地域における消防防災の要となる消防団員の活動に対し、報酬を支給する。																																				

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員報酬	22,156	0	0	0	22,156	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	22,156	0	0	0	22,156	100%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	2	非常備消防費	230

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	消防団運営
事業目的	市民の安全・安心を提供するため、地域における消防防災リーダーとしての消防団員を支援・育成することを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員の安定的な確保を実施する。 ・女性消防団員による救急指導や防火訪問等の指導・啓発・広報活動の充実を図る。 ・共助となる自衛消防団体の協力体制を確保する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防団員公務災害 <ul style="list-style-type: none"> ・条例に基づき消防団員（5年以上所属）が退団した際に退職報奨金を支給する。 ○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団アプリを導入する。 ・消防団活動で必要となる被服、消耗品及び備品について整備する。 ○消防団施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・6つの分団の消防団車庫の維持管理を実施する。 ○自主防災組織活動 <ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防団体に対し補助金を支給することで、地域共助の強化を図る。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○消防団活動 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（消防団員被服等） 3,806千円 ○自主防災組織活動 <ul style="list-style-type: none"> ・自治総合センターコミュニティ助成事業助成金（富岡自警団：可搬式ポンプ一式）1,100千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団アプリを導入し、消防団活動の効率化を図る。 ・消防団活動に必要な物品を整備し、消防団員の能力向上と団員確保を継続的に実施する。 ・女性消防団による防火及び応急手当に関する指導・啓発活動を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防団員公務災害	3,903	0	0	0	3,903	100%
消防団活動	11,306	910	0	4,341	6,055	54%
消防団施設管理	728	0	0	0	728	100%
消防団車両管理	1,322	0	0	0	1,322	100%
自主防災組織活動	1,376	0	0	1,100	276	20%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	18,635	910	0	5,441	12,284	66%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	3	消防施設費	232

部局名	消防本部
課名	消防総務課・消防署

I：事業概要

施策事業名	消防施設費										
事業目的	消防力の充実・強化を図るとともに、適切な消防活動を維持していくために、消防庁舎や消防自動車、救助資機材について整備をする。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・消防庁舎改修、消防水利の設置管理、消防自動車更新及び救助資機材の充実を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○消防庁舎等修繕 ○消防水利施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・消防水利不足地域を解消するため、消防水利を設置する。 ・防火水槽漏水修繕、解体工事を行う。 ○消防自動車等購入 <ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ自動車を更新する。 ○救助資機材 <ul style="list-style-type: none"> ・救助資機材を整備し、高度な活動を展開する。 ○街頭消火施設等設置補助 <ul style="list-style-type: none"> ・補助により街頭消火施設の設置を促し、住民による初期消火体制を充実させる。 ○消防庁舎建設基金 <ul style="list-style-type: none"> ・条例に基づき、消防庁舎建設基金の積み立てを行う。 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>・消防本部庁舎空調機器更新工事請負費</td> <td style="text-align: right;">16,038千円</td> </tr> <tr> <td>・防火水槽新設工事請負費（2基）</td> <td style="text-align: right;">25,568千円</td> </tr> <tr> <td>・防火水槽漏水修繕（3基）</td> <td style="text-align: right;">5,456千円</td> </tr> <tr> <td>・自動車購入費（消防ポンプ自動車）</td> <td style="text-align: right;">49,500千円</td> </tr> <tr> <td>・消防庁舎建設基金積立金</td> <td style="text-align: right;">50,061千円</td> </tr> </table> 	・消防本部庁舎空調機器更新工事請負費	16,038千円	・防火水槽新設工事請負費（2基）	25,568千円	・防火水槽漏水修繕（3基）	5,456千円	・自動車購入費（消防ポンプ自動車）	49,500千円	・消防庁舎建設基金積立金	50,061千円
・消防本部庁舎空調機器更新工事請負費	16,038千円										
・防火水槽新設工事請負費（2基）	25,568千円										
・防火水槽漏水修繕（3基）	5,456千円										
・自動車購入費（消防ポンプ自動車）	49,500千円										
・消防庁舎建設基金積立金	50,061千円										
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・消防本部庁舎2階・3階の老朽化した空調機器を更新する。 ・防火水槽2基を新設する。 ・漏水している防火水槽3基を修繕する。 ・老朽化した消防ポンプ自動車を更新する。 ・将来の消防本部庁舎建て替えに向けて、基金を積み立てる。 										

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
消防庁舎等営繕	18,881	0	12,000	0	6,881	36%
消防自動車等購入	49,760	10,460	35,100	0	4,200	8%
消防水利施設管理	37,323	5,486	17,800	0	14,037	38%
救助資機材整備	1,215	0	0	0	1,215	100%
街頭消火施設等設置補助	1,100	0	0	0	1,100	100%
消防庁舎建設基金積立金	50,061	0	0	61	50,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
合計	158,340	15,946	64,900	61	77,433	49%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	4	水防費	234

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I：事業概要

施策事業名	水防活動				
事業目的	犬山市内の水害を防御することを目的とする。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の大雨等による被害の対応を迅速化し、被害の軽減を図る。 ●主な事業計画 <ul style="list-style-type: none"> ・水防計画の作成 ・水防施設や資機材の整備、管理 ・出水時の警戒と水防作業の実施 ・水防意識の高揚 ・堤防強化に関すること ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・愛知県尾張水害予防組合負担金</td> <td style="text-align: right;">1,792千円</td> </tr> <tr> <td>・水防訓練会場設置委託料</td> <td style="text-align: right;">498千円</td> </tr> </table> 	・愛知県尾張水害予防組合負担金	1,792千円	・水防訓練会場設置委託料	498千円
・愛知県尾張水害予防組合負担金	1,792千円				
・水防訓練会場設置委託料	498千円				
事業の目標	犬山市内の水害を防御し、市民の安全・安心を確保する。				

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
水防活動	2,290	0	0	0	2,290	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	2,290	0	0	0	2,290	100%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
8	1	5	通信共同運用事業費	234

部局名	消防本部
課名	消防総務課

I : 事業概要

施策事業名	通信共同運用
事業目的	消防事務の一部である通信指令業務とデジタル無線を共同化し、住民サービスの向上及び消防体制の効率化、財政基盤の強化を目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・近隣6消防本部（犬山市消防本部・江南市消防本部・小牧市消防本部・岩倉市消防本部・西春日井広域事務組合消防本部・丹羽広域事務組合消防本部）の通信指令とデジタル無線について共同運用している。 ●主な業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・119番通報受信業務、指令業務、119番通報等多言語通訳業務（業務効果） 6消防本部で共同整備、運用することにより、指令台の運用費用等コストの低減化が図れる。市境界付近の災害に対して、相互応援体制の強化が図られることで、迅速対応が可能となる。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・消防指令センター共同運用事業負担金 19,142千円
事業の目標	正確で迅速な指令業務を行うため、指令設備やシステムを適正に維持管理していく。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
通信共同運用	19,557	0	0	0	19,557	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	19,557	0	0	0	19,557	100%